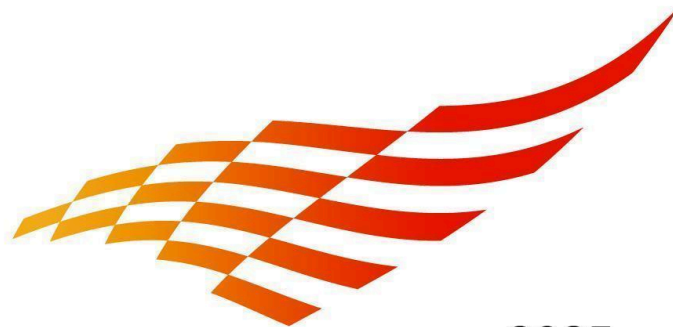


報道関係各位

2025年3月11日
株式会社LIXIL

「健康経営優良法人2025(ホワイト500)」に認定 ～健康経営優良法人として9年連続認定～

株式会社LIXIL(以下LIXIL)は、経済産業省ならびに日本健康会議が共同で実施する「健康経営優良法人認定制度」において、「健康経営優良法人」に9年連続で認定され、さらに大規模法人部門の上位500社に与えられる「ホワイト500」にも3年連続で選定されました。



2025 健康経営優良法人 KENKO Investment for Health 大規模法人部門 ホワイト500

健康経営優良法人認定制度とは、従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。「ホワイト500」は、健康経営優良法人に認定された法人のうち上位500法人が取得できます。

LIXILでは、従業員一人ひとりが心身ともに健康であるウェルビーイングの実現が、活気ある職場づくりを実現し、企業価値の向上につながると考え、従業員の健康維持・増進を重要課題の一つに位置付けています。こうした考え方にに基づき、CEOによる「健康経営宣言」のもと、さまざまな環境の変化の中でも、従業員が生き生きと健康で活躍できる環境づくりへの取り組みを推進しています。

日本国内の複数の拠点に保健師を配置し、専門性の高い健康づくりの支援と従業員が積極的に参画するボトムアップ型の健康経営を目指し活動を展開しています。2024年度には、従業員一人ひとりが健康を意識し行動することが健康経営推進には不可欠であるとの考えのもと、専属の産業医と保健師が望ましい健康行動の全体像を示したLIXIL健康指標「カラダシル」を作成。従業員への啓発ツールとして活用しています。

LIXIL健康保険組合では「健康ウォーク」、「健康づくりキャンペーン」等、参加者同士が励まし合い、楽しみながら健康増進できるプログラムも定期的で開催しています。また、女性特有の健康課題に対する取り組みとして、社内に専用相談窓口を設置し、PMS・更年期症状により就業が著しく困難な場合にも「セルフケア休暇」の取得

を認めるなど支援体制や制度の拡充を図りました。

LIXILは、健康経営の推進を通じて、環境の変化に迅速に対応できるより強い組織を構築し、これからも世界中の誰もが願う、豊かで快適な住まいの実現に貢献していきます。

<参考資料>

■LIXIL健康指標「カラダシル」について

LIXIL健康指標「カラダシル」は健やかなところとからだを保つために重要な8つの要素で示して、従業員の健康増進につなげるLIXIL独自の健康指標です。これらを意識して生活することで、従業員の健康に活かせる内容になっています。愛称の「カラダシル」は、身体(からだ)を知る(シル)とLIXIL(リクシル)をかけており、従業員から募集して決定しました。

健康状態のチェック

- 健康診断後の精密検査は速やかに受診
- ストレスチェックを活用しセルフケア実施

歯の健康

- 毎食後歯を磨く
- 定期的に歯科健診を受ける

禁煙

- タバコを吸わない
- ※電子タバコを含む

飲酒

- 病気のリスクが抑えられる量(※)まで
- ※例:ビール(500ml)1本/日 未滿
- 週2日休肝日

体重

- 適正体重の維持
- ※適正体重=(身長m)×(身長m)×22

食事・間食

- 1日3食
- お菓子や甘い飲み物は200kcal/日まで

運動

- 1回30分以上の運動を週2日以上
- 8000歩/日または生活活動(※)を1時間/日以上
- ※掃除等の家事、自転車に乗るなど

睡眠・ストレス解消

- 6～8時間の睡眠
- こころとからだに優しい方法でストレス解消

